２０１３木管合宿発表会感想

【千葉B Holberg/Grieg】

・２楽章はテンポ感とハーモニーをもう少し意識できるとよいと思います。3楽章打ち合わせ不足でしたね、受け渡しがうまくいくといいですね。4楽章の伴奏の音が死なないように。5楽章の速いところは周りに気をつかえるといいですね。オーボエの合図が大きいのはよいのですが演奏に影響がでないようにね。もう少し全体の音が前にでるとよいなと思いました。（廣木先生）

・（１）符点リズムの連続性が音楽の流れにつながるとgood！旋律がもっと浮き出るバランスとりを!！やや聴きあいすぎて前に進みづらい感じがあります。

（２）フレーズの持って行き方方向性がほしいところ。処理をもっと丁寧に！ハーモニーももっと合いそうです。ダイナミクスの変化もさらに効果的に！

（３）アインザッツ等のそろえかたが課題。アーティキュレーションもクリアーに！シンコペの音符→抜き方も必要。雰囲気のあるアンサンブルでした。（丸山先生）

・1楽章は和音の変わり目もっとはっきりと。アーティキュレーション、リズム（符点）。2楽章はハーモニー（音程、バランス）。メロディライン大切に。3楽章はバランス、リズム、装飾音の入れ方。4楽章はハーモニー、伴奏とテーマとのバランス。5楽章はリズム、ハーモニーを注意。（鈴木先生）

・Ⅰテンポがわりと遅いわりには高いテンションで演奏できていた！もう少し軽いテンポになるとよいかな。

Ⅱサウンドは悪くないのだけど音楽の構成がみえてこないのですこし退屈にきこえるのが残念。

Ⅲテーマ独特のアーティキュレーションをもっとはっきり表現したい。

Ⅳ曲のもつやさしさがでていました。とても良いです、素晴らしい！（各曲のキャラクターのちがいをもっときわだたせたらよかったかも）

Ⅴちょっとバラバラおしい！全体的にサウンドはよかったです！※製本しなさい！！（中川先生）

・①きざみが３連符っぽくならないように。②ゆったりの曲では退屈にならないように。③まとまっている。軽いイメージがよくできている。④細かい音符にもう少し遊びがほしい。⑤場面の変わり目が印象うすい。もっと大胆に！（甲斐先生）

・Hｒの１st２ndのそれぞれのソロはよかったので２人のハーモニーがもっとあうとよかったです。Flはもう少し明るい音のほうが曲に合うなと思うところがありました。

・明るい響きでよかったです。各メロディがもっとうたうと面白かったと思います。進行がすこし停滞しているところがあったので…

・Obがひっぱる形のアンサンブルは初めて見たのでとても新鮮だった。曲想にあうザッツを出せるともっと楽しくなると思う。

・響きが重厚でよいと思いました。Ob１stの安定感がさすがでした。トラブルにも動じないで通せていてよかったです。

・tuttiで全員がメロディーに近い音形をやる時のサウンド感が素晴らしかった。逆にハッキリと伴奏＋メロディーになるとメロディーの存在感がややうすく感じた。

・パート内のまとまりが各々あってよかったです。パート同士も聞きあってひとつのアンサンブルに向かっている感じがしたのですが、tutti、solo、soli全般でもっと前に出てきてもよいのかなと感じました。

・Ob1が指揮者のような役割を果たしていて良いなと思います。長くて単調な曲をきかせる工夫がもっとほしいかと。たとえばメロディの自由度を上げるとか。

・木管１０重奏として、アンサンブル全体の響きのかたまりを十分に計算して作っているところがよかったです。メロディに準ずるフレーズでは一人一人が「そのように作曲された理由」に注意を払っていて好感が持てました。各フレーズの終わりの音を特に注意していたのもよかったです。ただ、全体にもう少し遊んでも良いと思いました。

・長い曲だけどとても丁寧にあわせられている感じがしてよかった。Ob１stの音色が昨年よりさらに華やかになってて良かった。

・Fl１stがもうちょっと引っ張っていけたらいいかなと思いました。全体的にはよくまとまっていたと思います。

・全体の音量の幅やメロディーと伴奏のバランスがもう少しよくなるとさらにいいと思いました!!音楽としてまとまっていて良かったです。

・全体的に整っていてすてきでした。Flがもう少し大きめでもいいかもです。

・伴奏と旋律のバランスが良かったと思います。ハーモニーが全体的にもっと合うとすっきりするかな、と思いました。

・全員の同じ音楽をしようという気持ちが伝わってくる演奏でした。

・細かな部分で気になるところはありますが、全体がよくまとまっていて旋律がきちんと聞こえてよかったです。Obふたりの間とFlふたりの間とClふたりの間で合ってないところが目立ちました。

・Ob１st上手すぎィ！ハプニングもありましたがヨイ。Flはもう少し歌えるところをうたったほうがいいと思います。楽章間のspeedの違いが各楽器の音色や表現にあらわれると尚いいかも。２楽章は弦楽版をきいたこたがあってやはりキレーですよね。Clふたりともよく頑張っていたと思います。お疲れ様でした。

　全体へ、製本しましょう。

・先生方のあとでやりにくい空気のなかお疲れ様でした。もっと楽しそうに吹くといいと思います。

・弦オリジナルの曲は響きづくりが大変だなと思いました（曲に対する感想）　Obの彼以外も積極的に自分が音楽をひっぱる！ていうかんじで演奏するともっとよいと思います。メンバーの雰囲気がよくてよかったです。

・良い曲ですね。編曲もちゃんとしててちょっとやってみたくなりました。ObとClの人がうまかった。Flはもっと自信をもってはっきり良い音で吹けばよくなると思う。

・全体的によくまとまっていたと思います。一つ一つの音の入り方や切り方がもう少し合うとさらに良かったと思います。音量バランスは、周りの木管に対して少しホルンがうるさいところがあったような気がしました。響かない場所なので、思い切って音量出したり、強弱をおおげさにつけてもよいのかなと感じました。

【千葉A Pathia/Rosetti】

・１楽章は良い感じでしたが音量が大きくなった時に調和するとよいと思います。４楽章のスピード感をみなであわせましょう（廣木先生）

・（１）骨太なサウンドが印象的です。メロディをしっかり立てるバランスをとってください。細かい音符はさらにしっかりと！！ｆのとき音質が荒くならない工夫を！！

（２）三拍子の楽しさをもっと演奏できそうです。トリオ部との音楽のカラーチェンジをしっかりと！

（３）細かい音符でも響きを意識しましょう。アウフタクトの表情（長さ等）所々良いサウンドがありました。

終曲：音楽のスピード感、明るさをもっと出せそうです。休符をきかせる様なプレイヤーの意識を！！ダイナミクスの変化も必要。（丸山先生）

・１各ソロはっきりと。アーティキュレーション明確に。メロディライン、リズムのきれ。２リズム（舞曲）３テーマはっきりと。４アーティキュレーション明確に　　（鈴木先生）

・Ⅰallegroになってから少しテンポがはやすぎたのでみだれました。だんだん落ち着いてからはよかったです。音階が正確にふけるように基礎を勉強しよう。

Ⅱメヌエットのテーマがもう一歩！かっこよくしたいね。しかし全体的には良いサウンドでした。タイミングが合った４分音符はよくはもってましった。

Ⅲオーボエ大変上手に吹いてました。ブラボー！終わりのサウンドもgood！

Ⅳすこし荒削りですがよく表現できてたかな。（中川先生）

・２トリオが少しためすぎ？３伴奏（ClFgHr）のニュアンスとてもよい。４各ソロがよく決まる。太い音で見事。（甲斐先生）

・曲としてまとまっていたと思う。みんな音量もあってホルンに負けていなくてよかった。ホルンが出すぎなところもあった気がしましたが…。でも良い曲だなと思えました。

・楽しい曲ですね。トップの人がみんな上手くてすごかった。アンサンブルがちゃんとできていて良かったです。

・響きがマイルドでよかったです。ダイナミクス（特にｐ）をつけるともっとメリハリが出ると思いました。もっと思いっきり歌ってもよいと思います。

・よく音がでててよかった。アンサンブルしてる感じがあった。

・テンポの変わりはわりとはっきりしたほうが面白いと思います。楽しい曲ですごくよく聞こえましたが、　　するところをもっと楽しく（Ob２ndがイイ感じでよかった）すればもっとよかったと思います。　Clふたりおつでした。倉崎さんはさすがの音でした。　製本しましょう。

・重厚でぜいたくな響きでとてもよかったです。素敵なアンサンブルでした。

・曲がかわいかったです。

・各楽器の音が鳴っていて強弱もきちんとついていてとてもよかったです。

・Hrうまかった！！ｆでもう１種類ぐらい音色があるともっと良いかも。花ちゃんもうまかったです！！

・tuttiのサウンドが迫力あってすごくよかった。山下さん圧倒的でした。

・ｆの音を中身のつまった音として互いにぶつけて一つの響きにする表現は効果的でした。各音の頭に意識をむけ、響きを作っていることは伝わってきました。ただリズム、スピード感、音程を絶対的ではなく相対的にとるほうが良いと感じられる部分はありました。アンサンブル全体では特に低音の支えが安定していて良かったです。

・各パートソリが揃っていてとても聴いていて心地よかった。古典的な曲で単純なだけにもっと歌ってほしい箇所が多かった。

・全体的にお互いを聴きあいながらアンサンブルをしている感じがして良いなと思いました。Clがフレーズの持って行き方も音の混ざり方も素敵で、Clを中心にきれいにまとまっているなと感じました。

・Fg、Hrの安定感がすごく良かった。とっても華やかでした。

・みんなで一つの響きに集まっている感じがしたのと、各自が自分の役割を把握してアンサンブルをできている感じがしたので良かったです。ホルンの音色が華やかできれいでした。

・意思伝達がけっこうできていて良かったと思う。

・おちゃめな曲でした！Hr響きがどっしりとしてかっこよかったです。ｐはもう少し隠れていいかなと思いました。

・まとまりがあってしっかりアンサンブルできていた。もう少しメリハリがあってもいいと思った。

・相対的にFlとClはもっと主張しても良かったです。Hｒ、Fg響きに厚みがありました。

【合同D　SERENADE/Rontgende】

・各テーマの移り変わりは良かったとおもいますが、テーマと伴奏のバランスを考えて！アーティキュレーションもっと各楽器明確に。（鈴木先生）

・大きくなったときのバランスを気を付けましょう。メロディの受渡しをスムーズに。（廣木先生）

・１、３moveがよい。　ユニゾンの精度をあげる。音ミス（譜ミス？）の再確認。（甲斐先生）

・個人の技量がよく、リズム、タンギング、音の長さ等はとてもよく整理されていますがとにかく音程が残念。ユニゾンをもっとあわせたい。音程と音の強弱のことが課題です。（中川先生）

・1楽章がよかった。

・個人の技量はClをのぞいてそこまで光るものを感じませんが団体の音楽の方向性が揃えられ、それに一同で向かっていくものはとてもよくきこえました。飛田さんは突然乗っていただきありがとうございました。

・まとまっていて聴きやすかったです。構成のバランス的に高音楽器の音量がもっと出てもいいかなと思いました。

・それぞれのうたいかたがとてもすてきでした。特にCｌ、Oｂが素晴らしかったです。

・まず、早朝にもかかわらず息が入っているのが単純にすごいと思いました。アンサンブルをまとめる原動力となる人が「全員」になるとさらに良いと思いました。また、「ぶつかる音」を「ぶつかる」と思いながら吹いている気持ちが伝わってきてしまったのが少し残念でした。しかし全体的に特に低音の音（自体）の形はよく考えられ、そろっていたと思います。また、個人が前向きに響きに関わろうとしていた最終楽章は好感が持てました。

・Cｌ、Flまでが体を動かして音楽を積極的に作っているのが印象的だった。Fgの安定感がステキでした。とびたさんお疲れ様でした。

・みなさん音が遠く伸びていて素晴らしかったと思います。

・パート間の連絡がよかった。

・Flの音がもっと周りにとけこむ音だったらより良かったと思います。　最後の楽章が良い曲だった。

・各人が主張はできていたので互いの表現をもっと聴きあって歩み寄ると良いと思う。

・パート間の連絡がどこをきいてもスムーズで良いアンサンブルでした！構成もあってか低音が厚く、きいていてきもちよかったです。

・合わさったときのハーモニーが素晴らしいです。　良いフレーズ感で歌えているときは良いなぁと思った反面そうでないときが惜しいです。　同じメロディを反復するとき、各パートの音量がそろうともっと良いと思います。

・一体感があって他校のひとがごちゃまぜなのにすごかった。

・みなさん楽器がよくなっていて、7人なのに迫力があった。ごちゃごちゃになってしまいそうな曲なのにアンサンブルがちゃんと成り立っていてすごくききやすかったです。

・

【合同B　Nonet/Parry】

・テーマと伴奏のバランスが課題。各テーマもっとうたって！（鈴木先生）

・各楽器のバランス（音量）にもっと気を配りたい。　表情はよくついていた！（甲斐先生）

・ゆっくりな時に流れが止まらないように。フレーズの受渡しを気を付けましょう。

（廣木先生）

・曲をどのようにまとめるか構成をしっかりみて、場面場面でのキャラクターをはっきり演奏したい。良い音、サウンドがしっかりしているところもあるだけにそこが残念。曲をきかせる、まとめる力をつければもっとよくなる！（中川先生）

・かじくんと小林くんうまくなったね

・強弱がはっきりしていて聴きごたえがあった。

・長い音でほかの人より早く抜いてしまう人がいるのが惜しいです。ClがFlをもう少し聴いてあげてほしい時がありました。Flの方きいていてとても気持ち良かったです。

・迫力がありました。Obすごくよかったです！

・自分が吹いていないときも音楽にのっている意識でいると良いと思う。

・最後のほうのObのソロの持って行き方が良かったです。

・tuttiは良かったのですが、同じモチーフの掛け合いでのニュアンス、ピッチの差が気になりました。

・かじくん良かったです。曲想のメリハリがより出ても良かったのかなと思います。

・なかなか不思議な曲だった。まこぴーの音が大きくなってて驚きました。

・和音の中で各人が「どこにいるべきか」をよく考えて演奏していてよかったです。1楽章は曲頭、長い音価の音のスピード感、推進力が足りないように感じましたが、後半は十分に改善されていました。2楽章のアンサンブルは良かったです。全体に「楽譜通り吹いている感」が出ないようにするとさらに良いです。

・かわいくていい曲だと思いました。Flはパワフルでしたがほかのパートがきれいだけど鳴りきっていなくて少し物足りなく感じました。

・不思議な曲ですね。最後、音程が揃うと良かったですね。

・合わせるのが大変そうな曲でしたがしっかり決まっててかっこよかったです。　全体に対して低音がもっと支えていると安定感が増してよくなるかなと思いました。

・東大のみなさま皆上手くなっててうれしくなりました。おつかれさまでした。

・苦労してたところが滞りなく流れてて練習の証？がすごくみえました！！個人的には感動！！今後がたのしみです。

・ホルン良い。フレーズのなかでダイナミクスの変化があまり感じられずやや単調なところもあったがよくまとまっていた。

【合同C　Nonetto/Lange】

・各人のソロはもう少し音を張っていたい。遠慮がちにきこえてしまう。　符点と三連符の差をよくつけよう。　かわいらしさのある曲。オペレッタなどあまりヘビーでない音楽をもっと出したい。（甲斐先生）

・もっと生き生きと！曲のでだしをしっかり。（廣木先生）

・テーマもっとうたって！　全体のバランスgood！　アーティキュレーション明確に。ｆ、ｐの差をもっとつけて（特にｆのパンテが不足）（鈴木先生）

・曲の構成がよくみえていてフレーズのキャラクターがとてもよく吹きわけられていて好感。　音の混じり具合もよく、アンサンブルされている。　流れがあってよい演奏。　短い音のながさ、形などもよく整理されている、good！　3楽章の中間部遅すぎたかな。　（中川先生）

・難しそうな曲でした。　一生懸命さが伝わってきました。　音にスピード感があるともっと響くのではないかと思います。

・淡々とした演奏だった。

・やはりずーみんはうまかったです。随所に光るところのみられる演奏でした。

・細かい動きも正確にさらえていてすごいなと思った。

・ふしぎな曲！はやいパッセージをがんばっていてすごい。

・連符でつながるところがもっとスムーズになるとすごくよかったと思います。やさしい雰囲気がでていて良かったです。

・日野くんうまくなったねー！もうちょい全体的に音量出しても良いかも。ずーみんも良かった！！　Fl、Obうまい！　ClFgはもうちょい音量だしたほうが良いかな。　タテがあやしい所が結構あったのが残念。

・Cl1stは指まわってて音もきれいだけど音程が低いのが気になりました。　全員が丁寧に吹いている感じでもっと前に進める感じがあると良いと思います。　Ob２ndの支え方がいい感じでした。

・「各人がやりたいこと」をきちんと見て取ることができ、技術的な問題がさほど気にならず、きちんと「音楽していて」非常に良かったです。「やりたいこと」をもっと大げさに表現しても良いと思います。　全体でスタッカートを合わせる響きが最高でした。　音楽（＝この曲）をもっと深いレベルまで自分なりにか「解釈」しても全く問題ないと思います。パンDはとても音がきれいで素晴らしい音楽をしていたのでもっとしゃしゃり出ても良いです。

・かわいらしい曲でした。単純な曲だけに緩急を派手につけるなど聴かせる工夫みたいなのが必要かと。

・流れや曲の構成がはっきり見えてきました。盛り上がるところでもっと積極的な鳴りがすると良いように感じました。

・Fgがパワフルかつ二人がそろっていて良かった。　Hrの職人芸感がすばらしかったです。

・一人一人が持っているテンポ感を統一するとザッツや縦があいやすくなると思う。

・Fgの響きが深く素敵でした。　もう少し曲にメリハリがあるとよかったと思います。

・テンポの速いところで拍が見えづらくなることがありました。　全体で裏拍まで共有できると良いと思います。

・難しそうな曲だがしっかりと形になっていた。

・Fg上手い。

・通らなくてやばいという話を聞いてたけどあんまりそういう風にはきこえなかった。ごちゃごちゃしてる部分はあったけど音楽が前に進んでいてよかった。　ちょうくんが音が大きくなって指もまわってすごくうまくなっていたのでびっくりした。　よかったです。

・

【合同A　Sinfonietta/Raff】

・ヱビス君頼むよ！初見です(-⋀-)何でやねん！（鈴木先生）

・解決の音がもう少し合うともっと良くなるでしょう。（廣木先生）

・テクニック冴える！音の厚みも十分。　サルタレーロ？（2楽章は）みなよくあおりに耐えた！

　3楽章の各パートのバランスが多少気になった。　主旋と対旋の対比をもう少しクリアに。多少厚ぼったいか？

　きめこまかい4楽章はとてもキャラが生えている。（甲斐先生）

・ベンダ先生の活躍もあり、中低音の響きがとてもよかったです。　音楽の流れもナイス！（中川先生）

・上手かった。さすがでした。

・流石でした。　最初から最後までわくわくしながら聴くことができた。

・それぞれがお互いの役割を把握し。的確で丁寧なアンサンブルをしている印象を受けました。

・「アンサンブル」の可能性をなめていました。ごめんなさい。　特に各パートの１ｓｔの人たちの「音楽の起点の置き方」は筆舌に尽くしがたく涙が出ました。　…頑張ります

・きいていて楽しかったです！　素晴らしかった！　Hrが特に2本で吹くところとか美しかったです。　こんなアンサンブルしたいなーと思いました。

・えびさんのFgも聴きたかったです。残念…。みなさんすごすぎて何も言えません！！　とても素敵な演奏でした。

・さすがです…！

・一人一人がしっかり鳴っていてそれでいて旋律のラインもしっかり見えてきてすごいなと思いました。　難しい曲も雰囲気だしながら楽しそうな演奏していたのでこっちも聴いてて楽しかったです。

・ききほれました。格好良かったです。

・迫力があった。まとまっていた。Hr１ｓｔがよかったです。

・個人的にはなつかしの曲なので楽しくきかせていただきました。　テンポ速くてドキドキしましたがこういうのもいいなと思いました。